

有機健康 つうしん

遠赤青汁通信 (H21.4.1 発行)

今までに培った技術を生かし、新しい分野へ挑戦します。

遠赤青汁株式会社

〒791-0398 愛媛県東温市則之内甲2225-1
TEL フリーダイヤル 0120-148-162
ホームページ <http://www.enseki.com>

有機にんにくで、めざせ日本一！

こうした中、昨年から弊社では有機栽培の生産物拡大に着手し、従来からの有機ケール、有機ウコン、有機シモン芋などの経験を生かし、有機にんにくの栽培に取り組んでいます。にんにくの栽培は非常に難しく、気候や風土などの環境以外に、病気の発生など予想以上です。栽培がうまくいかないと収穫できる量も、作付量に比べて大きく減ってしまいます。その栽培は細かな事から手間暇かけて育てるノウハウが必要です。弊社は、長年培ってきた有機栽培の技術を基に九州で長くにんにく栽培に携わった生産者さんと協力して、愛媛県東温市の新しい特産品を目指して栽培にチャレンジしています。

有機栽培のにんにくは貴重で、今回作付したもので予定収穫量が確保できれば一躍日本有数の有機にんにく圃場となります。規模が大きくなると生産が難しいということですね。

一度育てると土を変えていかなければ、次ににんにくが大きく育ちません。ケールの栽培も土の元気がまるごと伝わります。一年を通しておいしい食品を育てるために、土づくりは休めませんね。

有機にんにくの栽培については遠赤有機農園ホームページでご紹介しています。
<http://yuki-jas.jp> (販売開始は六月を予定)

大使館前の大通りで、日本さくら交流協会のメンバーと一緒に植樹しました。(中央が高岡)



今回はハノイの日本大使館のご協力で大使館前の大通りに陽光を植樹。大使と一緒に苗木を植えて参りました。

今日はハノイの日本大使館の協力で大使館前の大通りに陽光を植樹。大使と一緒に苗木を植えて参りました。



ベトナムで桜の植樹
一〇〇〇本桜、平和への想い

日本さくら交流協会ホームページ
<http://sakura-yoko.org/index.html>
次回は南米、メキシコに植樹を予定しています。平和の想いを世界へ届けます。

遠赤青汁

有機にんにく生産に本格参入

初年度は 6.5ha で 40 ~ 50 t を収穫、通年出荷体制も構築

遠赤青汁では昨年より、有機でのにんにく栽培をスタートさせました。このたび地元経済レポート誌のトップ記事として、「有機にんにく生産に本格参入」と掲載され、大いに注目を集めています。

作付面積拡大も視野

関連記事は、有機にんにく生産に本格参入する西条市青汁の「みのる農園」有機栽培地にて栽培に着手しておらず、今年より下旬から収穫を開始。初年度は4t~5tの収穫を見込んで、生産が即座に「本格化」する見込み。青汁ははれ野町のほかに「みのる農園」は、青汁の生産地を手に取った青汁の生産者として、「十勝の青汁の条件」を満たすに成功してあります。

青汁は、青汁にんにく栽培に本格参入する西条市青汁の「みのる農園」は、青汁の栽培地にて栽培に着手しておらず、今年より下旬から収穫を開始。初年度は4t~5tの収穫を見込んで、生産が即座に「本格化」する見込み。青汁ははれ野町のほかに「みのる農園」は、青汁の生産地を手に取った青汁の生産者として、「十勝の青汁の条件」を満たすに成功してあります。

青汁は、青汁にんにく栽培に本格参入する西条市青汁の「みのる農園」は、青汁の栽培地にて栽培に着手しておらず、今年より下旬から収穫を開始。初年度は4t~5tの収穫を見込んで、生産が即座に「本格化」する見込み。青汁ははれ野町のほかに「みのる農園」は、青汁の生産地を手に取った青汁の生産者として、「十勝の青汁の条件」を満たすに成功してあります。

遠赤青汁では昨年より、有機でのにんにく栽培をスタートさせました。このたび地元経済レポート誌のトップ記事として、「有機にんにく生産に本格参入」と掲載され、大いに注目を集めています。

青汁は、青汁にんにく栽培に本格参入する西条市青汁の「みのる農園」は、青汁の栽培地にて栽培に着手しておらず、今年より下旬から収穫を開始。初年度は4t~5tの収穫を見込んで、生産が即座に「本格化」する見込み。青汁ははれ野町のほかに「みのる農園」は、青汁の生産地を手に取った青汁の生産者として、「十勝の青汁の条件」を満たすに成功してあります。

青汁は、青汁にんにく栽培に本格参入する西条市青汁の「みのる農園」は、青汁の栽培地にて栽培に着手しておらず、今年より下旬から収穫を開始。初年度は4t~5tの収穫を見込んで、生産が即座に「本格化」する見込み。青汁ははれ野町のほかに「みのる農園」は、青汁の生産地を手に取った青汁の生産者として、「十勝の青汁の条件」を満たすに成功してあります。

農地再生に挑む



一斉に芽が出ている状態です。草引きは定期的に行われています。葉もぐんぐん伸びています。



マルチにあけた穴から、にんにくの葉が伸びています。葉を押しのけるように、雑草が出てくるので、これを取り除く作業が必要です。



もぐら退治用の風車…廃品利用のペットボトルが、手作りの風車になります。羽根のまげ加減で回ったり回らなかったり、結構難しいんです。



「にんにく、もう芽が出たん?」周囲の方から聞かれます。農場には、たくさん種イモが植えられています。その種から一斉に芽が出てくるのですが、このスピードがとても早いので、周囲の農家さんから驚かれるのです。

「魔法がかかってるからね。」私はついにんにくの選定まで色々な工夫が詰まつ栽培です。芽が出るスピードもそうですが、葉の伸びる勢いも違います。

実際に、我が家家の畑に会社でもらったにんにくと、種に買つたにんにくを植えてみました。やはり、会社のにんにくの方が早く芽がでて伸びていきます。比べてみると本当に成長が違います。不思議で

「魔法がかかるてるからね。」私はついにんにくは雑草を嫌うので、一本一本周りに生えた草を取り除いていかなければなりません。ケールでは、ひと株が大きいのでマルチにあけた穴の間隔も大きくなります。しかし、にんにくは穴も小さくて間隔も狭いので草と芽を分けて引き抜いて行く作業も大変気を使います。

それでも、雑草を取る作業を丹念に続けていかなければ、土の中でにんにくがぶつくりと育つてくれません。栄養を取られてしまうからです。にんにくは贅沢な野菜ですね。

雑草取りが一段落したら、次に裏つくるのがもぐら。土の中を自由自在に走り回り、穴をあけるので種にんにくが土の中で浮いた状態になってしまい、十分な栄養が吸収できなくなってしまいます。

もぐら退治用の風車がゆらゆらと流れている中、有機にんにくは成長していきます。2月下旬にはにんにくの芽、4月頃にはにんにくが収穫されていきます。

有機にんにくは、一部インターネットで栽培キットを販売。生のにんにくは百貨店でも販売されます。愛媛県産の有機にんにくを全国にお届けします。

「農地再生に挑む」では放置された農場を再生し、有機圃場として生まれ変わった様子をシリーズとしてお伝えしています。

均等に植えられた種から、芽が出てきました。ゆらゆらと風に揺れています。にんにくは雑草を嫌うので、一本一本周りに生えた草を取り除いていかなければなりません。ケールでは、ひと株が大きいのでマルチにあけた穴の間隔も大きくなります。しかし、にんにくは穴も小さくて間隔も狭いので草と芽を分けて引き抜いて行く作業も大変気を使います。

それでも、雑草を取る作業を丹念に続けていかなければ、土の中でにんにくがぶつくりと育つてくれません。栄養を取られてしまうからです。にんにくは贅沢な野菜ですね。

もぐら退治用の風車がゆらゆらと流れている中、有機にんにくは成長していきます。2月下旬にはにんにくの芽、4月頃にはにんにくが収穫されていきます。

有機にんにくは、一部インターネットで栽培キットを販売。生のにんにくは百貨店でも販売されます。愛媛県産の有機にんにくを全国にお届けします。

木下さんの
やうきの話 ーここほれワソワソー

正月明けて五日、いつも通りにんにくの圃場を見回っていたら、もぐら退治用に設置した風車が倒っていました。横風で倒れてしまったようです。さつそく起こしに畠の中へ。ふと、足元を見ると何か落ちています。最初は小さい動物が寝とるのかと思うが、良く見ると財布。

農業は工夫ですね。もぐら退治用の風車がゆらゆらと流れている中、有機にんにくは成長していきます。2月下旬にはにんにくの芽、4月頃にはにんにくが収穫されていきます。

有機にんにくは、一部インターネットで栽培キットを販売。生のにんにくは百貨店でも販売されます。愛媛県産の有機にんにくを全国にお届けします。

圃場の中ほどにある風車の下。しかもマルチの中に入り混むように茶色い財布が挟まっています。

「誰のかしらん?」そう思いながら皆と開けてみると社長の免許証が・・・

そういえば正月明けから、免許証を無くしたけん、再発行せないかんと慌てていたな。無事見つかったと連絡したものの、どうしてこんなところに。社長も正月休み中、見回りに来ていて風車が倒れていたのを起こしたと聞きました。同じ動きせんかったら見つからなかつたかもしれん。(笑)

まじめににんにくを見ていたから、財布もすぐに出で來たのかもしないとお話しでした。

木下



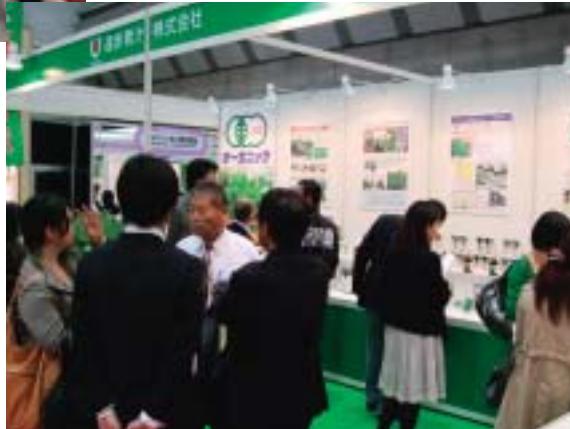
EVENT

遠赤青汁ではお客様とのふれあいを通してもっと青汁の良さを知つていただけるよう様々なイベントを行っています。

二〇〇八年十月十五日～十七日、東京ビッグサイトで開催された「食品開発展2008」に出演してきました。

今回は従来のケールに加え、栽培のはじまつにんにくも参考出品。国産有機にんにくへの取り組みをPRしました。

また新商品の「焼塩 石けん」もご来場のお客様に体験していただきました。今までにない泡を体験されて、買い求めていかれるお客様もいらっしゃいました。



展示会

食品開発展は次回も出展予定です。青汁製品もより充実して皆様に提供できるように計画中。今年もご期待ください！

ブースには多くの方にご訪問いただきました。説明する高岡も真剣そのもの。

「愛媛産には愛がある」 サポーターとして！

平成二十一年度より、遠赤青汁製品も「愛あるブランド」サポーターに。展示会や百貨店でも愛媛産の青汁をどんどんアピールしていくりますよ♪

愛媛の農林水産物統一キャッチフレーズ「愛媛産には愛がある。」を基本コンセプトとして、安全・安心（人と環境への愛）、品質（産物への愛）、及び産地・特産（ふるさとの愛）の三つの「愛」を持つ優れた愛媛県農林水産物及び加工食品を、えひめ愛フード推進機構が「愛あるブランド」製品として認定します。



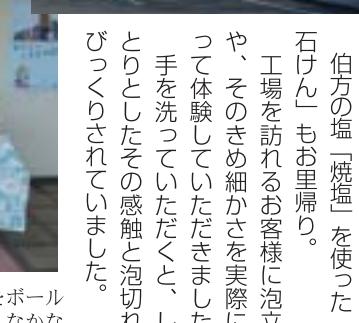
四国八十八箇所・七十三番札所 出釈迦寺（しゅっしゃかじ） 捨身ヶ嶽の奇跡

弘法大師が七歳のとき、山の断崖絶壁から身を投げたという伝説があります。「願いが叶うなら釈迦如来よ、姿を現わしたまえ。叶わぬならこの身を捨てて諸仏への供養としよう」と身を投げた大師の前に釈迦如来が姿を現わし、飛んできた天女が大師の体をやさしく抱きとめたそうです。

この場所は現在捨身ヶ嶽と呼ばれており、ここ出釈迦寺の奥の院からさらに岩場を登ったところにあります。

のちにこの地に出釈迦寺を建立した際に、大師は山号を我拝師山とあらためています。

「我、師を拝する」幼き日の奇跡にちなんだ、靈場らしい言葉ではないでしょうか？



デモンストレーションでは石けんの泡をボールいっぱいに作ります。しっかりした泡は、なかなか消えない…

伯方の塩「焼塩」を使った「夢石けん」もお里帰り。

工場を訪れるお客様に泡立ちや、そのきめ細かさを実際に触って体験していただきました。手を洗つていただくと、しつとりとした感触と泡切れにびっくりしていました。

伯方の塩工場で 「夢石けん」を体験販売中

伯方の塩「焼塩」を使った「夢石けん」もお里帰り。



◆境内では様子を表した看板も見ることができます。

おたより広場

遠赤青汁製品をご愛用の皆さまからうれしいおたよりが届いています。



野菜摂ってるぞ!と実感

飲みやすい青汁を探していた4年前に千葉の百貨店で遠赤青汁に出会いました。

噛んで食べるというのが新鮮で、噛むことで「野菜摂ってるぞ」と言う満足感もありますし、なによりもとっても美味しい!

百貨店でお会いするたびに、いろいろとご相談しています。また、行きますね。
群馬県 ペイジさん

当社の青汁は、まるごと野菜ですから余分なものは一切入っていません。これからも、健康のため、体においしい青汁粒でしっかりと栄養を摂っていただきたいですね。

ありがとうございます。

青汁仲間も、はや10人

妊娠時代、たまたま訪れた百貨店で遠赤青汁の社長に出会い、青汁を飲み始めました。息子も青汁を1歳から飲み続けています。風邪もひかず元気です。今では私の声掛けで10人以上の友達が青汁仲間となり、飲んでいます。社長、ありがとうございました。これからも、正真正銘、体によいものを発信してください。

愛知県 たいまさん

お子様も元気に成長されて、出会いに感謝ですね。社長も百貨店で多くのお客様の声を聞きながら、より良い製品を作るアイデアとしています。突然思いついて電話がかかってくることもありますよ。青汁のお友達も10人20人とこれからも輪を広げていただきたいですね。

娘も大好きです!

娘が赤ちゃんの頃、百貨店でお会いし飲み始めました。もう4~5年になりますね。シェイカーで振る青汁が大好きだった娘は、今は遠赤青汁V1をボリボリと食べるようになりました。

青汁は我が家には欠かせない存在です。また百貨店にも会いにいきますね。
神奈川県 谷口さま



お嬢様がこんなイラストも描いてくれました。手に持っているのはV1♪かわいいおたよりありがとうございます。

遠赤青汁のHPが新しくなりました!

The screenshot shows the homepage of the Aojiru website. It features several sections: a top banner with a woman smiling and the text '愛媛からお届けします' (Delivered from Ehime); a main banner with three children and the text '笑顔を届けたい'; a middle section with the text '安心は上から' (Safety from above); and a bottom section with various promotional banners for different products like '青汁・酵素・酵母' (Aojiru), '買う 摂る 見る' (Buy, Consume, See), and '定期購入' (Subscription). There are also links for 'おたより' (Letters) and 'お問い合わせ' (Contact). The overall design is green and white.

2009年1月
遠赤青汁のHPが、
リニューアルオープン
しました!

内容もさらに充実、
もうご覧になって
いただけましたか?

メインテーマ
国産・安心・安全

- 売上ランキングで、人気商品をご紹介♪
- 新着情報はダイジェスト以外も収録。見逃した情報も後で読める。
- 季刊誌「有機健康つうしん」が一覧に!(ダウンロードできます)
- 文字サイズも選べて、さらに見やすく。
- 地域再生他、新しいジャンルの遠赤青汁をご紹介。

活動報告などお伝えしていきます。

This screenshot shows a page titled '地域再生事業' (Regional Revitalization Projects) featuring a large image of a landscape and text about local projects. Below it is a section titled '活動報告' (Activity Reports) with two small images and a brief description.

お便り大募集!!

皆様からのお便りを募集しています。青汁商品に関するご意見、ご感想、ご要望など。また日々の出来事や感動した事などをお寄せください。

イラストや写真も大歓迎です!

採用させていただいた方には粗品を進呈させていただきます。

おたより広場
にメッセージをお寄せください!!

〒791-0311 愛媛県東温市則之内甲2225番地1 遠赤青汁株式会社
有機健康つうしんおたより広場 係あて
mail:aojiru@enseki.com ※お寄せいただいたお便り等は、その他の目的で使用することはありません。